



たんぽぽ組だより 10月号



平成29年10月20日 こり保育園 担当:石崎

さわやかな秋風によって、モモクセイの甘い香りが感じられる今日この頃。運動会の練習も大詰めです。子ども達も少しずつ流れが分かり、楽しみながら参加しています。散歩に行く際に練習してきた開会式入場の並び方も「お友だちと手を繋いで」と声を掛けながら、自分のパートを「OCCーん」「OCCあーん」と呼び合いながら見つけ、手を繋いでいます。また、列からはみ出てしまっていた子や前のお友だちを抜かしてしまう子も「OCCん、誰の後ろだたおたおた？」と聞くと「あ、それだ！」と元に戻る姿も見られ、日々成長を感じています。かけこの練習では、名前を呼ばれると「はい！」と元気に返事をし、力強く走っています。運動会本番をぜひ楽しみにしていただきたいと思います。

さて、散歩が大好きな子ども達。天気が良い日、「今日お散歩行くー？」と聞く姿が見られます。「帽子を被って、くつを履いて外へ出まあ」と伝えると「やったー」「わーい」と嬉々として喜び、嬉しい気持ちを表現しています。土手へ向かうとセイウタン・ホポポカがたこさん様におり、「見てー」と両手に持った保育者に三度目姿が見られました。「これ、お母さんにあげるー」とじわが温かくなるこぼれも聞かれます。これからも季節を感じながら子ども達の真、素直な気持ちを受け止め、楽しく元気に過ごしていきたいと思っております。

